

**教育学部**

|    |       |       |        |
|----|-------|-------|--------|
| I  | 教育水準  | ..... | 教育 4-2 |
| II | 質の向上度 | ..... | 教育 4-4 |

## I 教育水準（分析項目ごとの水準及び判断理由）

### 1. 教育の実施体制

#### 期待される水準にある

[判断理由]

「基本的組織の編成」については、教育目的に即した教育学系と教育心理学系の二つの学系を設置し、大学設置基準を十分に上回る教員数を確保し、学生の在籍状況も適正であるなどの相応な取組を行っていることから、期待される水準にあると判断される。

「教育内容、教育方法の改善に向けて取り組む体制」については、授業評価に基づく授業改善、学生支援ニーズ調査に基づく学生への対応、教員と学生との懇談会を通じた学生の現状・要望・教育ニーズの把握と対応といった内容の教育改善活動の定着が認められる。また、ファカルティ・ディベロップメント（FD）活動が充実しているなどの優れた取組を行っていることから、期待される水準を上回ると判断される。

以上の点について、教育学部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、教育の実施体制は、教育学部が想定している関係者の「期待される水準にある」と判断される。

### 2. 教育内容

#### 期待される水準にある

[判断理由]

「教育課程の編成」については、全学教育科目と専攻教育科目とが配置され、専攻教育科目においては教育学と教育心理学との融合が図られるとともに、幅広い知識の習得と体験的学習が進められた上で、学年の進行に従って学生の専門性が深化していくように構成されているなどの相応な取組を行っていることから、期待される水準にあると判断される。

「学生や社会からの要請への対応」については、参加と実践を特質とする学習を志向する学生のニーズに対応して、参加体験型授業の充実、実践的知識・技能の獲得を意図した科目の配置、海外短期研修派遣制度を含む外国語教育の充実が進められているなどの優れた取組を行っていることから、期待される水準を上回ると判断される。

以上の点について、教育学部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、教育内容は、教育学部が想定している関係者の「期待される水準にある」と判断される。

### 3. 教育方法

#### 期待される水準にある

##### [判断理由]

「授業形態の組合せと学習指導法の工夫」については、多様なタイプの授業科目を配置し、体験的実践的科目の導入が推進されるとともに、その体系的把握にも工夫がなされ、また卒業論文作成に向けた研究指導も行われているなどの相応な取組を行っていることから、期待される水準にあると判断される。

「主体的な学習を促す取組」については、学生の主体的な学習を促すための教育指導体制に工夫がなされているとともに、施設・設備にも配慮がなされているなどの相応な取組を行っていることから、期待される水準にあると判断される。

以上の点について、教育学部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、教育方法は、教育学部が想定している関係者の「期待される水準にある」と判断される。

### 4. 学業の成果

#### 期待される水準にある

##### [判断理由]

「学生が身に付けた学力や資質・能力」については、単位修得状況、留年率、休学率、卒業率の状況から見て、教育の成果・効果が認められ、教員免許状取得者も若干増加傾向にあるなどの相応な成果があることから、期待される水準にあると判断される。

「学業の成果に関する学生の評価」については、授業評価アンケート、学生支援ニーズ調査結果から見て、授業へのおおむね高い満足度が確認できるなどの相応な成果があることから、期待される水準にあると判断される。

以上の点について、教育学部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、学業の成果は、教育学部が想定している関係者の「期待される水準にある」と判断される。

### 5. 進路・就職の状況

#### 期待される水準にある

##### [判断理由]

「卒業（修了）後の進路の状況」については、卒業生の 40%以上が大学院に進学し、教育官公庁・企業への就職者も一定の推移を見せているなどの相応な成果があることから、期待される水準にあると判断される。

「関係者からの評価」については、平成 19 年度に実施された調査研究上での卒業生調査や全学卒業生調査教育学部門部分抜粋からは、学部の専門教育に対するおおむね高い評価が認められるなどの相応な成果があることから、期待される水準にあると判断される。

以上の点について、教育学部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、進路・就職の状況は、教育学部が想定している関係者の「期待される水準にある」と判断される。

## II 質の向上度

### 1. 質の向上度

大きく改善、向上している、または、高い質（水準）を維持している

当該組織から示された事例は 3 件であり、そのすべてが、「大きく改善、向上している、または、高い質（水準）を維持している」と判断された。